

山門町寮「葵」が 2019年度ウッドデザイン賞を受賞

山門町寮「葵（あおい）」が、このたび2019年度ウッドデザイン賞（主催：ウッドデザイン賞運営事務局）を受賞しました。

◆ 受賞対象名：山門町寮「葵」

◆ 概要：直交集成板CLTを用いた独身寮の計画。中庭を中心として寮室が向き合うレイアウトとし、社員同士のコミュニケーションが生まれる構成とした。構造体であるCLTパネルをあらわしにすることで、インテリアの大部分を木質化し、住む人が木の温もりと心地よさを感じられる住環境を目指した。

◆ ウッドデザイン賞ホームページはこちら

<https://www.wooddesign.jp/>



ウッドデザイン賞とは

我が国においては、戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎えており、適正な森林整備を進めていくためには、国産材の積極的な利用を促進していくことが重要です。

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取組について、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する新しい顕彰制度です。

これによって“木のある豊かな暮らし”が普及・発展し、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的としています。